

## 障害を持つ子どもに幼稚園の準備をさせる

### 障害を持つ子どもに幼稚園の準備をさせる

幼稚園に入園するすべての子どもにとって準備は重要です。障害を持つ子どもの準備には、さらに配慮や考慮が必要です。

#### 準備は個別教育計画 (Individualized Education Program (IEP)) から始まります

障害を持つ多くの子どもは、幼稚園に入る前に公立学校組織からサービスを受けています。公立学校組織は、通常の幼児期プログラムや特殊教育幼児期プログラム、子どもの家庭で、または個別にサービスを提供してきた場合があります。その場合には、お子様にはすでにIEPが作成されており、幼稚園の準備をするための目標に取り組んでいます。お子様が幼稚園に入園する準備をするとき、幼稚園が始まる前に、お子様のニーズを検討するためのIEPのミーティングを要求するとよいでしょう。

障害を持つ子どもの中には、幼稚園に入園する準備ができるまで、公立学校組織に関与していない場合もあります。障害を持つあなたのお子様これが該当する場合、またはお子様が幼稚園に行くと言われると判断されるのではと思う場合には、学校に連絡して、お子様の評価を依頼してください。幼稚園が始まったときにお子様が必要なサービスを受けるのに役立ちます。

#### 子どもに準備ができたか、どうすれば分かりますか?

Georgia州では、幼稚園に入園するには9月1日以前に5歳になっている必要があります。

幼稚園に入園する子どもの多くは、読み書きや計算ができません。幼稚園の教員は、子どもが指示に従う、分け合ったり交替したりする、注目する、他の子どもと仲良くする、といったことの方が重要であると言うでしょう。これらのスキルや態度は、幼稚園のクラスでの学習を簡単にするのに役立ちます。

障害を持つ子どもの多くは、これらのスキルの一部を持っています。そういったスキルができつつある子どももいます。お子様の長所や特別な助けを必要とする領域を見つけるために、下のリストを使用してください。

- 1) 指示を聴いて従うことができるか?
- 2) ひとりで上着を着たりトイレに行ったりできるか?
- 3) アルファベットを暗唱したり、20まで数えたりすることができるか?
- 4) 鉛筆を持てるか?はさみを使えるか?
- 5) 本に興味があるか?
- 6) 新しいことを学ぶのを受け入れるか?
- 7) 分け合ったり交替したりできるか?

これらの質問の一部に「はい」と答えることができなくても大丈夫です。お子様には、幼稚園にいる時間を通して、これらのスキルや他の多くのスキルを学ぶチャンスがあります。

入園前のお子様の成長や発達を確認するために、**Georgia州入園前学習内容標準 (Georgia Pre-K Content Standards)** を利用することもできます。この標準は、入園前 (4歳) 教室の指導のガイダンスとして作成され、Georgia州の幼稚園から高校までの成績標準 (Georgia's Performance Standards) と連携しています。この標準は、言語と読み書き、数学、理科、社会科、創造表現、社会性や情緒性の開発、身体的発達という7つの領域をカバーしています。この標準を読むには、以下を参照してください。 [http://www.dec.state.ga.gov/documents/attachments/Content\\_Standards.pdf](http://www.dec.state.ga.gov/documents/attachments/Content_Standards.pdf)

#### お子様が幼稚園に入園する前に:

お子様の新しい教員と次の項目について情報を共有してください。

- お話を聞く、絵を描く、色を塗る、ひとりで遊ぶ、他の子どもと遊ぶなど、好きなことと嫌いなこと
- 得意なことと難しいこと
- 就学前プログラムや入園前プログラムに参加したか、いちばん適した学習方法など、お子様の早期学習体験
- お子様以前に受けた特別支援またはサービス。

## 障害を持つ子どもに幼稚園の準備をさせる

### 子どもが幼稚園に順応するために何をする必要がありますか?

- 新しい学校に行き、教員と時間を過ごす。
- 教室やカフェテリア、運動場を見学する。
- 通園に使うバスなどの交通機関について話す。お子様がバスに乗る場合は、バス停留所まで歩く練習をする。
- 絵や物語を使って、新しい教室や幼稚園、教員にお子様を慣れさせる。
- 入園についての子どもの本やビデオを地域の図書館から借りる。
- お子様を安心させる。「悲しい、腹が立つ、怖い、イライラすると感じて大丈夫」などと言って、お子様の感情を大切に思っていることをお子様に知らせる。
- 学校に着ていく服や食べ物、学用品をお子様には選ばせる。これは、自信を感じるのに役立ちます。自立スキルも高めます。

### お子様が入園した後:

- お子様は最初は分離不安や引っ込み思案を経験する場合がありますが、教員はお子様の適応を支援するように訓練されています。
- お子様は乗降場所で泣いても、落ち着いて明るく振舞う。その場でぐずぐずせずに、大丈夫だから、すぐに戻ってくるからとお子様を安心させる。
- お子様はどう幼稚園に順応しているか、幼稚園に知らせる。また、電子メールなどの連絡方法を使って様子を知らせてくれるように教員に依頼してください。
- 教室でのボランティア活動によって、お子様の教員や他の生徒との関係を深める。
- メモや配布物がないか、お子様のカバンを毎日チェックする。幼稚園からの重要な情報や連絡が含まれます。
- 学年の途中で、または必要であればもっと早くフォローアップ IEP ミーティングを開く予定を立て、計画がどれほど有効かを評価する。

### 詳細な情報については以下にご連絡ください。

ペアレントツー ペアレント オブ Georgia (Parent to Parent of Georgia)

770 451-5484 または 800-229-2038

[www.p2pga.org](http://www.p2pga.org)

Georgia州教育省特殊教育サービス支援局 (Georgia Department of Education, Division for Special Education Services and Supports)

404 656-3963 または 800-311-3627 に電話し、「特殊教育(Special Education)」に電話を回すよう伝えてください。

[http://www.gadoe.org/ci\\_exceptional.aspx](http://www.gadoe.org/ci_exceptional.aspx)

ブライトフロム ザ スタート: Georgia州早期ケア・学習課

(Bright from the Start: Georgia Department of Early Care and Learning)

入園前学習内容標準 (Pre-K Content Standards)

[http://www.dec.state.ga.us/documents/attachments/Content\\_Standards.pdf](http://www.dec.state.ga.us/documents/attachments/Content_Standards.pdf)

Georgia州教育省 (Georgia Department of Education)

成績標準 (Performance Standards)

[https://www.georgiastandards.org/standards/Pages/BrowseStandards/GPS\\_by\\_Grade\\_Level\\_K-8.aspx](https://www.georgiastandards.org/standards/Pages/BrowseStandards/GPS_by_Grade_Level_K-8.aspx)

その他の情報源: 学区の特殊教育ディレクター (Special Education Director) にご相談ください。